

平成25年度学会発表

| 発表者名 | 学会名 | 場所 | 演題名 | 発表日(期間) | 共同演者 | PPT |
|-------|---|----------|--|----------------------|---|-----|
| 中山 伸一 | 第113回日本外科学会定期学術集会 | 福岡 | 局地型災害への対応—JR福知山線列車脱線事故を例に— | 2013/4/13(4/11-13) | (卒後教育セミナー)なし | |
| 中山 伸一 | 第16回日本臨床救急医学会総会・学術集会 | 東京 | EMIS(緊急搬送要請モード)による情報共有はDMAT活動の連携強化に寄与するか？ | 2013/7/13(7/12-13) | 川瀬鉄典、松山重成、黒川剛史、三木竜介、小出裕、奥田裕子、中山晴輝、井上明彦、六楽内英樹 | |
| 中山 伸一 | 第27回日本臨床内科医学会 | 神戸 | 災害医療で内科医が果たすべき役割 | 2013/10/13(10/13-14) | (シンポジスト) | |
| 中山 伸一 | 第49回日本赤十字社医学会総会 | 和歌山 | 阪神・淡路大震災の教訓は東日本大震災に活かされたか？—南海トラフ巨大地震に備えるために | 2013/10/17(10/17-18) | 石原諭、川瀬鉄典、村本洋子 | |
| 中山 伸一 | 第41回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | セーフティネットとしての災害医療対応の構築:DMATと広域医療搬送からの考察 | 2013/10/21(10/21-23) | 川瀬鉄典、石原諭、松山重成、黒川剛史、三木竜介、小出裕、中山晴輝、奥田裕子、甲斐聡一郎、井上明彦 | |
| 中山 伸一 | The 7th Asian Conference on Emergency Medicine | 東京 | Staging Care Units for air transport:a safety net for building coordination and collaboration in disaster response | 2013/10/24(10/23-25) | Tetsunori Kawase,Satoshi Ishihara,Shuichi Kozawa,Takashi Ukai | |
| 中山 伸一 | korea Japan Disaster Medicine International Symposium | 韓国ソウル | Emergency Medical Information System:for Prompt and Appropriate Medical Management in Disasters | 2013/12/19(12/19-20) | なし | |
| 中山 伸一 | 第19回日本集団災害医学会総会・学術集会 | 東京 | 災害医療コーディネーター制度が機能するために不可欠なもの | 2014/2/26(2/25-26) | 鶴飼卓、川瀬鉄典、石原諭、濱上知宏、甲斐聡一郎、小澤修一、磯部尚志、当麻美樹、小林誠人、 | |
| 石原 諭 | International Surgical Week2013 | フィンランド | Can aggressive NOM be applied even in the serious liver injury after stabilizing acute hemorrhage? | 2013/8/26(8/25-29) | N.Tamura,S.Fujiwara,S.Watanabe,R.Ogino,K.Suzuki;Kawasaki Medical School,Kurashiki,Japan | ○ |
| 石原 諭 | Critical Care Medicine | サンフランシスコ | HOW LONG IS AN INTERVAL OF CEREBRAL PERFUSION PERMITTED FOR CPA BY THERAPEUTIC HYPOTHERMIA? | (2014/1/9-13) | Satosi Egawa | |
| 川瀬 鉄典 | 第16回日本臨床救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 行政の大規模演習に対する基幹災害拠点病院参画のあり方について—FY24関西広域連合訓練参加の経験から— | 2013/7/13(7/12-13) | 松山重成、中山伸一、鶴飼卓 | |
| 川瀬 鉄典 | 第19回日本集団災害医学会総会・学術集会 | 東京 | 京都府福知山市の花火大会爆発事故における兵庫県対応 県境を超えて | 2014/2/26(2/25-26) | 中山伸一、石原諭、松山重成、甲斐聡一郎 | |
| 松山 重成 | 第27回日本外傷学会 | 久留米 | 病院前外傷診療では気管挿管や急速輸液の適応は制限される | 2013/5/23(5/23-24) | 小出裕、井上明彦、甲斐聡一郎、奥田裕子、中山晴輝、三木竜介、黒川剛史、川瀬鉄典、中山伸一 | ○ |
| 松山 重成 | 日本熱傷学会 | 沖縄 | ポスターセッション5 | 2013/6/7(6/6-7) | (座長) | — |
| 松山 重成 | 第41回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 出血性ショックを呈する外傷例に対する術前輸液の制限は有効か？ | 2013/10/23(10/21-23) | 黒川剛史、三木竜介、小出裕、中山晴輝、甲斐聡一郎、井上明彦、谷龍一郎、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 | ○ |
| 黒川 剛史 | 第11回兵庫県立病院学会 | 神戸 | 手術室直入シミュレーションとその実際 | 2013/8/31(8/31) | 中山晴輝、松山重成、中山伸一 | |
| 黒川 剛史 | 第11回日本消化器外科学会大会 | 東京 | 腸管損傷に対する器械吻合の使用経験 | 2013/10/12(10/11-12) | 中山伸一 | |
| 三木 竜介 | 日本医工学治療学会第29回学術大会 | 横浜 | | 2013/4/20(4/19-21) | (ワークショップ) | ○ |

| | | | | | | |
|--------|--|----------|---|----------------------|--|---|
| 三木 竜介 | European Society of Cardiology Congress 2013 | オランダ | Neurological outcome of extracorporeal cardiopulmonary resuscitation for out of hospital cardiac arrests. | 2013/9/4(8/31-9/4) | N.Igarashi,T.Doi,S.Nakayama | ○ |
| 上田 泰久 | 第27回日本外傷学会 | 久留米 | 独立型救命救急センターにおける外傷医療体制の現状と展望 | 2013/5/23(5/23-24) | なし | |
| 奥田 裕子 | 日本麻酔科学会第60回学術集会 | 札幌 | 外傷患者に対するDamage Control Resuscitationに手術環境は影響を与えるか？ | 2013/5/23(5/23-25) | 井上明彦 | ○ |
| 小出 裕 | 第41回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 鈍的外傷による上殿動脈損傷3症例の検討 | 2013/10/22(10/21-23) | 黒川剛史、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 | ○ |
| 小出 裕 | 第41回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 初療室ではわからないABCを脅かす外傷～全身CTの立ち位置へー考～ | 2013/10/22(10/21-23) | 中山晴輝、井上明彦、三木竜介、黒川剛史、矢形幸久、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 | ○ |
| 中山 晴輝 | 第41回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 下腿骨骨折に伴う動脈損傷の3症例 | 2013/10/22(10/21-23) | 矢形幸久、黒川剛史、小出裕、井上明彦、三木竜介、松山重成、石原諭、川瀬鉄典、中山伸一、鶴飼卓 | ○ |
| 甲斐 聡一郎 | 第19回日本集団災害医学会総会・学術集会 | 東京 | フィリピン共和国ミンダナオ島台風・ファ災害に対する災害人道医療支援会の支援活動 | 2014/2/25(2/25-26) | 山下公子、苛原隆之、夏川知輝、久野将宗、武田多一、二宮宣文、山口孝治、鶴飼卓 | |
| 谷 龍一郎 | 第49回日本医学放射線学会秋季臨床大会 | 名古屋 | 多発外傷で脂肪塞栓症候群を発症した1例 | 2013/10/12-14 | 元津倫幸、大森美佳、上村尚文、森岳樹 | ○ |
| 谷 龍一郎 | 日本IVR学会第36回中部・第35回関西合同地方会 | 愛知 | ステント併用下コイル閉塞術を行った腸間膜動脈損傷の1例 | 2014/2/1 | 小出裕、上村尚文、大森美佳、酒井徹也、森岳樹 | |
| 岡田 剛 | 第41回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 外傷性消化管損傷に対する修復術後合併症の検討 | 2013/10/22(10/21-23) | 黒川剛史、濱上知宏、中山晴輝、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 | ○ |
| 岡田 剛 | 第5回Acute Care Surgery学会学術集会 | 東京 | 手術室直接搬入シミュレーションとその実際 | 2013/11/10(11/10) | 黒川剛史、濱上知宏、中山晴輝、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 | ○ |
| 濱上 知宏 | 第75回日本臨床外科学会総会 | 名古屋 | 地方市中病院における3年間の大腸穿孔症例経験 | 2013/11/21(11/21-23) | 宮谷幸造、松永知之、竹本大樹、中村誠一、澤田隆、清水哲 | |
| 濱上 知宏 | 第75回日本臨床外科学会総会 | 名古屋 | 排便を契機に発症した腹腔内出血の1例 | 2013/11/21(11/21-23) | 宮谷幸造、松永知之、竹本大樹、中村誠一、澤田隆、清水哲 | |
| 江川 悟史 | 第16回日本脳低温療法学会 | 名古屋 | 脳低温療法施行患者の神経学的予後から現場活動を再考する | 2013/7/20(7/20) | 三木竜介、曾我文隆、奥田裕子、黒川剛史、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 | ○ |
| 江川 悟史 | 第41回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | フルニエ壊疽後広範囲開放創にvacuum assisted closure療法が有効であった1例 | 2013/10/21(10/21-23) | 井上明彦、曾我文隆、奥田裕子、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 | ○ |
| 江川 悟史 | Critical Care Medicine | サンフランシスコ | HOW LONG IS AN INTERVAL OF CEREBRAL PERFUSION PERMITTED FOR CPA BY THERAPEUTIC HYPOTHERMIA? | (2014/1/9-13) | Satosi Isihara | |
| 水田 宜良 | 第120回中部日本整形外科学会災害外科学会学術集会 | 和歌山 | 骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折に対するBalloon kyphoplastyの経験 | 2013/4/6(4/5-6) | 越宗幸一郎、長谷川康裕、魚谷弘二、森田卓也、伊藤康夫 | ○ |
| 水田 宜良 | 第29回近畿外傷診療フォーラム | 神戸 | 当センターでの外傷蘇生における初期輸液制限とMassive Transfusion Protocolの実際 | 2013/6/22(6/22) | 松山重成、江川悟史、曾我文隆、武田和也、吉賀聡人、濱上知宏、岡田剛、水野正一郎、谷龍一郎、甲斐聡一郎、井上明彦、奥田裕子、小出裕、中山晴輝、三木竜介、黒川剛史、矢形幸久、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 | ○ |
| 水田 宜良 | 第20回救急整形外傷シンポジウム | 沖縄 | 下腹部軟部組織および骨盤前方要素が広範に欠損した小児開放性骨盤骨折の1例 | 2013/2/28(2/27-3/1) | 矢形幸久、松宮豊、武田和也、水野正一郎 | |

| | | | | | | |
|----------------|---|----------|---|----------------------|---|---|
| 武田 和也 | 第121回中部日本整形外科学会・災害外科学会・学術集会 | 名古屋 | 血管損傷を伴った大腿骨転子部骨折の1例 | 2013/10/4(10/3-4) | 大橋秀基、戸田一潔、伊藤康夫 | ○ |
| 曾我 文隆 | 第35回日本中毒学会総会・学術集会 | 大阪 | 抗酒薬disulfiram内服中の患者が、アルコール摂取することで重度のショックに至った一症例 | 2013/7/19(7/19-20) | 江川悟史、小出裕、松山重成、石原諭、川瀬鉄典、中山伸一、鶴飼卓 | |
| 宇仁田 亮(こども病院より) | 第108回近畿救急医学研究会 | 大阪 | 当院におけるドクターカー活動の小児症例の検討 | 2013/7/27(7/27) | 中山伸一、松宮豊、曾我文隆、水田宜良、江川悟史、武田和也、濱上知宏、谷龍一郎、岡田剛、水野正一郎、古賀聡人、甲斐聡一郎、奥田裕子、中山晴輝、小出裕、井上明彦、三木竜介、黒川剛史、矢形幸久、松山重成、川瀬鉄典、石原諭 | |
| 松宮 豊 | 第5回近畿救急局所陰圧閉鎖療法研究会 | 大阪 | フルニエ壊疽に対するV.A.Cの工夫 | 2014/3/14 | なし | |
| 松川 律 | 第44回日本心臓血管外科学会学術総会 | 熊本 | 感染性胸部大動脈瘤の治療経験 | 2014/2/20(19-21) | 築部卓郎、原口知則、小沢修一、小川恭一 | |
| 原 淑恵 | ABC-WIN2014 | フランス | Proximal occlusion for ruptured vertebral artery dissecting aneurysm (VADA) involving the origin of posterior inferior cerebellar artery (PICA) | 2014/1/23(1/19-24) | なし | |
| 原 淑恵 | STROKE | 大阪 | 内膜剥離術後再狭窄の治療に難渋した無症候性頸動脈狭窄の1例 | 2014/3/15(3/13-15) | 山下晴央、林成人、田中宏知、山本祐輔、藤田祐一 | |
| 林 成人 | 日本脳神経外科学会 第72回学術総会 | 横浜 | 兵庫県災害医療センターにおける外傷性脳幹部損傷症例の検討 | 2013/10/16(10/16-18) | 原淑恵、山下晴央、田中宏知、山本祐輔、藤田祐一、甲村英二 | |
| 田中 宏知 | 日本脳神経外科学会第72回学術総会 | 横浜 | 高齢者被殻出血に対する外科的治療の意義 | 2013/10/16(10/16-18) | 山下晴央、原淑恵、林成人、山本祐輔、藤田祐一、甲村英二 | |
| 田中 宏知 | 18th Annual Meeting of the Society for Neuro-Oncology | サンフランシスコ | MicroRNA-183 upregulates HIF-1α by targeting isocitrate dehydrogenase 2 (IDH2) in glioma cells | 2013/11/23(11/21-24) | Takashi Sasayama, Kazuhiro Tanaka, Satoshi Nakamizo, Katu Mizukawa, Eiji Kohmura | |
| 田中 宏知 | STROKE | 大阪 | 高齢者高血圧性被殻出血の術後転帰 | 2014/3/13(3/13-15) | 山下晴央、原淑恵、林成人、山本祐輔、藤田祐一、甲村英二 | |
| 田村 竜二 | 第26回日本内視鏡外科学会総会 | 福岡 | 上部消化管出血をきたし、腹腔鏡・内視鏡合同手術(LECS)によって切除した胃迷入瘻の1例 | | 岡本貴大、石堂展宏、門脇嘉彦 | |
| 中後 貴江 | 第56回日本手外科学会 | 神戸 | 上肢新鮮外傷に対するV.A.C.ATSシステムの使用経験 | 2013/4/18(4/18-19) | 長谷川康裕、森田卓也、松橋美波 | |
| 中後 貴江 | 日本マイクロサージャリー学会40周年記念学術集会 | 盛岡 | 新鮮四肢外傷に対するmicrosurgical reconstructionの検討 | 2013/9/27(9/26-28) | 青雅一(国立病院機構岩国病院) | |
| 矢形 幸久 | 第39回日本骨折治療学会 | 久留米 | 高エネルギー外傷に伴う大腿骨骨折に対する緊急内固定とDamage Control Orthopaedics | 2013/6/29(6/28-29) | 中後貴江、水野正一郎、武田和也、水田宜良 | |
| 矢形 幸久 | 第20回救急整形外傷シンポジウム | 沖縄 | 広範な骨欠損を伴う大腿骨遠位部開放骨折に対し、同種骨を併用したMasquelet法を行った1例 | 2014/2/27((2/27-3/1) | 水野正一郎、武田和也、水田宜良、松宮豊 | |
| 水野 正一郎 | 第42回日本脊椎脊髄病学会 | 沖縄 | 当院および当院併設高度救命センターにおける頸椎・頸髄損傷患者の合併症の傾向 | 2013/4/26(4/25-27) | | |
| 水野 正一郎 | 12th Congress of AFJO | フランス | 資料なし | (5/31-6/1) | | |
| 水野 正一郎 | 第121回中部日本整形外科学会・災害外科学会・学術集会 | 名古屋 | 当施設における頸椎・頸髄損傷患者の合併症の傾向 | 2013/10/4(10/3-4) | 伊藤康夫、矢形幸久、菊池剛、森田卓也、大橋秀基 | |